

年 報

—令和 5 年度—

長野市立博物館

目 次

I. 事業報告	1
1 展示	1
1) 長野市立博物館常設展示	
2) 分館・付属施設常設展示	
3) 特別・企画展示	
2 プラネタリウム	5
1) 一般投影	
2) 特別投影	
3) その他の投影	
3 講座・教室	7
1) 長野市立博物館本館	
2) 戸隠地質化石博物館	
3) 信州新町化石博物館	
4) 信州新町美術館	
4 資料整理・調査・研究	9
5 広報・刊行物等	9
1) 定期刊行物	
2) その他の刊行物	
3) 情報提供	
6 その他の博物館事業	10
1) 博物館無料公開	
2) 博物館実習	
3) 講師等派遣	
4) 各種イベント	
7 ボランティア活動の推進	10
1) 長野市立博物館	
2) 戸隠地質化石博物館	
II. 博物館収蔵資料	11
1 購入資料	
2 寄贈資料	
3 図書	
III. 博物館管理運営	11
1 利用状況	
1) 「門前商家ちよつ蔵おいらい館」市民ギャラリーの利用	
2 入館者状況	
3 長野市立博物館協議会	12
4 組 織	12
1) 組織図	
2) 職員	

I. 事業報告

1 展示

1) 長野市立博物館常設展示

展示の構想・構成等は「長野盆地の歴史と生活」というテーマに沿って、開館時の方針に基づき、随時更新を行い改善している。

2) 分館・付属施設常設展示

本館と同じように、随時資料整理を進めている。

3) 特別・企画展示

◆長野市立博物館

期 間	内 容	入館者
4月22日（土）～6月18日（日）	春の企画展 「皆神山をとりまく世界～パワースポットの源流を探る～」	6,449 人
7月15日（土）～9月24日（日）	夏の企画展 「〰️丈夫で美しい〰️ 一戸隠の竹細工とくらしー」	10,785 人
10月7日（土）～12月3日（日）	第66回特別展 「自然へのまなざし～江戸時代の自然観～」	6,404 人

重要文化財 銅造観音菩薩立像展示 会期：9月5日（火）～11月5日（日）

◆戸隠地質化石博物館

期 間	内 容	入館者
令和5年3月18日（土）～6月25日（日）	牧野富太郎博士と戸隠の植物 （前期）	2,686 人 (4/1～6/25)
7月8日（土）～8月27日（日）	牧野富太郎博士と戸隠の植物 （後期）	4,763 人
9月16日（土）～11月26日（日）	身近な素材で草木染め	2,017 人

◆信州新町美術館・化石博物館

期 間	内 容	入館者
令和5年2月18日（土）～4月16日（木）	信州新町美術館特別展 「小泉癸巳男生誕130年展～Part I：知られざる創作版画」	515 人 (4/1～4/16)
2月23日（木）～7月6日（木）	信州新町美術館所蔵作品展 所蔵作品展「春から夏への風景・当館ゆかりの作家たち展」	3,459 人 (4/1～7/6)
7月22日（土）～11月5日（日）	信州新町美術館特別展 「くもぎる個展 パステルで描く動物たち」	9,517 人
8月3日（木）～9月3日（日）	信州新町美術館企画展 「第39回 信州書道秀作展」	2,226 人

11月18日（土）～令和6年2月12日（月）	信州新町美術館特別展 「小泉癸巳男 130 年記念展～Part II : ≪昭和大東京百図絵≫ にみる江戸情緒からモダンまで」	1,725 人
令和6年1月27日（土）～4月3日（水）	信州新町美術館 「所蔵作品展—冬景色の楽しみ」	2,047 人 (1/27～3/31)
令和6年2月23日（金）～6月30日（日）	信州新町美術館 「所蔵作品展」	1,384 人 (2/23 ～3/31)
令和6年2月23日（金）～6月30日（日）	信州新町美術館 「当館ゆかりの作家たち展」	同上
令和4年11月19日（土）～4月2日（日）	信州新町化石博物館企画展 「長野県の化石と鉱物—田中邦雄コレクション」	157 人 (4/1～4/2)
令和5年4月15日（土）～6月18日（日）	信州新町化石博物館企画展 「信州新町周辺のクジラ化石」	2,609 人
7月1日（土）～10月15日（日）	開館30周年記念展 「信州新町と化石博物館」	9,301 人
11月3日（金）～令和6年4月7日（日）	信州新町化石博物館企画展 「アンモナイト展」	4,060 人 (11/3～3/31)

◆信州新町博物館市民ギャラリー

4月26日（水）～5月7日（日）	琅鶴会展	1,173 人
5月16日（火）～5月21日（日）	第5回 ひとmi・ひといろ展	326 人
5月30日（火）～6月22日（木）	JIDA デザインミュージアムセレクション Vol.24 巡回展	635 人
7月1日（土）～7月16日（日）	新町篆友会 刻字展	703 人
9月15日（金）～10月9日（月）	信州新町魅力発見イベント特別企画 「大昔の生き物たちを描いてみよう！」	4,626 人
10月17日（火）～11月11日（土）	「花の会」長野 写真展	792 人
11月18日（土）～12月3日（日）	青木嘉直写真展	336 人
12月10日（日）～令和6年1月14日（日）	第41回親子絵画展	702 人

◆鬼無里ふるさと資料館

期 間	内 容	入館者
4月22日（土）～11月26日（日）	ロビー展 「生活のみち 鬼無里街道展 ～鬼無里街道の昔と今～」	2,210 人

2 プラネタリウム

宇宙および科学に、楽しみながら興味・関心を喚起させ、安らぎや感動を得られるような空間を提供する。

1) 通常投影

土・日・祝休日の開館日に投影。

◆キッズスペシャル

10:00～10:30 に投影。幼児・小学校低学年向け。歌やクイズなどを盛り込んだ番組で、星空を楽しんでもらう。

期 間	タイトル	回数・入館者
4月8日(土)～6月25日(日)	キッズスペシャル ～春～	28回 455人
7月1日(土)～9月30日(日)	キッズスペシャル ～夏～	44回 1,593人
10月1日(土)～12月24日(日)	キッズスペシャル ～秋～	28回 440人
1月6日(土)～3月31日(日)	キッズスペシャル ～冬～	34回 570人
計 134回投影		3,058人

◆季節の星空案内と映像番組

13:00～13:40 に投影。約 15 分間の季節の星空解説と約 25 分間の映像番組。

期 間	映像番組 タイトル	内 容	回数・入館者
4月8日(土)～6月25日(日)	季節の星空案内+ リバイバル「流れ星を見にいこう！」	流れ星の基本について紹介。	25回 426人
7月1日(土)～9月30日(日)	季節の星空案内+ 購入番組「水の惑星」	世界各地の星空や水中映像を楽しみながら、地球や太陽系に存在する氷の天体やを紹介。	80回 3,518人
10月1日(土)～12月24日(日)	季節の星空案内+ リバイバル 「江戸時代の星図～中国星座の世界～」	渋川晴海がつくった天文分野之図を見ながら、中国星座の世界を紹介。	25回 411人
1月6日(土)～3月31日(日)	季節の星空案内+ リバイバル 「信州星景色～冬～」	長野の自然と満天の星が織りなす美しい景色の紹介。写真は星景写真家の大西浩次氏の作品。	31回 540人
計 161回投影			4,895人

◆リラックスペラネタリウム

15:00～15:40 に投影。心地よい音楽のなか、ゆったりと星空を楽しんでもらう。音声での星空の解説は無し。

期 間	タイトル	回数・入館者
4月8日(土)～6月25日(日)	リラックスペラネタリウム ～春～	27回 478人
7月1日(土)～9月30日(日)	リラックスペラネタリウム ～夏～	43回 762人
10月1日(土)～12月24日(日)	リラックスペラネタリウム ～秋～	28回 400人
1月6日(土)～3月31日(日)	リラックスペラネタリウム ～冬～	33回 519人
計 131回投影		2,159人

◆満天の星空タイム

毎月第1日曜日 13:00～13:40 に開催。スタッフによる生解説で、季節の星空や天文現象、最新のトピックスを紹介する。

日 時	テーマ	入館者
4月2日（日）	太陽の科学	56人
5月7日（日）	春の星座勢ぞろい	44人
6月4日（日）	月の科学	17人
7月2日（日）	夏の星座勢ぞろい	26人
8月6日（日）	流れ星を見に行こう	54人
9月3日（日）	天の川の向こう側へ	40人
10月1日（日）	プラネタリウム誕生 100 周年	15人
11月5日（日）	秋の星座勢ぞろい	22人
12月3日（日）	美しい星雲星団～現代の宇宙観～	16人
1月7日（日）	2024 年の天文現象	19人
2月4日（日）	冬の星座勢ぞろい	46人
3月3日（日）	世界の星空めぐり～南米～	27人
計 12 回		入館者 382 人

2) 特別投影

団体投影および春休み・夏休みには平日も投影。

◆学校・団体等の特別投影

希望にあわせた貸し切り投影（※土日祝のみ受付）。

計 4 団体 人数 242 人

【中止】◆幼稚園・保育園特別投影 園児にプラネタリウムを楽しんでもらうことを目的に貸し切り特別投影。

◆長期休み特別投影

小中学校の長期休み中は平日も投影を実施。夏休み投影期間は 14 時にも追加で投影を実施。

期 間	入館者
夏休み：7月22日（土）～8月20日（日）	3,219人
春休み：3月26日（火）～3月29日（金）	145人

3) その他の天文事業

◆太陽観察会

土曜日の午後に天文同好会が不定期で実施。望遠鏡で太陽を観察する。

計 3 回 人数 20 人

◆夜のプラネタリウムとほしぞら観察

毎月第4土曜日に開催（7月・9月は第5土曜日、10月は第3土曜日）。プラネタリウムで今夜の星空とテーマの解説をしたあと、40cm 反射望遠鏡で実際の星空を観察する。天文同好会きらきらとの協働。

日 時	テーマ	入館者	天候
4月22日（土） 19:00	金星と火星	16人	曇り
5月27日（土） 19:30	星の色比べ ～麦星と真珠星～	12人	曇り
6月24日（土） 19:30	月と惑星	9人	曇り
7月29日（土） 19:30	織姫と彦星	13人	曇り
8月26日（土） 19:30	夏の大三角	32人	曇り／晴れ
9月30日（土） 19:00	土星の輪を見よう	19人	曇り
10月21日（土） 18:30	土星と木星	47人	晴れ
11月25日（土） 17:30	月と木星	21人	曇り／晴れ
12月16日（土） 17:30	秋の星座	12人	曇り
1月27日（土） 17:30	星の色比べ ～華やかな冬の星～	11人	晴れ
2月24日（土） 17:30	冬のダイヤモンド	13人	曇り／晴れ
3月23日（土） 17:30	冬と春の星座	4人	曇り
計 12 回		入館者 209 人	

3 講座・教室

1) 長野市立博物館

◆ 子ども☆体験のひろば

土曜日の午前に親子向けの体験講座を実施するもの。ながはくパートナー及び友の会、外部団体等が実施。

団体名	内 容	回数	参加者
ながはくパートナー 昔たいけんグループ	たわらあみでつくるかべかざり：季節のモチーフ	12	210 人
ながはくパートナー 木工グループ	木のえんぴつたてをつくろう	1	11 人
	木の風見鶏をつくろう	1	26 人
	木のスクリュース船をつくろう	1	62 人
	竹の水でつぼうをつくろう	1	78 人
	巣箱のかたちをした貯金箱をつくろう	1	5 人
	竹トンボをつくろう	1	16 人
	どんぐり・まつぼっくりリース	1	33 人
	辰のオブジェをつくろう	1	33 人
	福枰をつくろう	1	13 人
	木のコマをつくろう	1	23 人
	小鳥の巣箱をつくろう	1	27 人
友の会 さきおり同好会 (定員 4 名)	さきおりでポシェットをつくろう	1	5 人
	さきおりアップリケのバッグをつくろう	2	11 人
外部団体 あそば一ず	玉げたボーン	1	13 人
	牛乳パックでルービックキューブをつくろう	1	28 人
	ロケット紙ヒコーキをつくろう	1	18 人
	ダンボール羽子板をつくってあそぼう	1	15 人
外部団体 ゆかいサイエンス	ブンブン笛をつくろう	1	12 人
	歩くやじろべえをつくろう	2	27 人
	カップの手をつくろう	2	31 人
	つながわり自転車をつくろう	1	28 人
	3D やじろべえをつくろう	1	19 人
	トコトコあるくおもちゃをつくろう	1	8 人
	ガリガリプロペラをつくろう	1	9 人
	キラキラテープのシャボン玉をつくろう	1	40 人
	北風にのる凧をつくろう	1	23 人
外部団体 エコまめ	科学おもちゃ体験	2	74 人
外部団体 さんぽラボ	ダンボールでミニカホン	1	44 人
	昔のカメラをつくろう～カメラ・オブスキュラ	1	18 人
	ジャムの瓶でスノードーム	1	29 人
	CD コマで色変わりを楽しもう	1	30 人
博物館企画	チリメンモンスターをさがせ	1	13 人

計 48 回 参加者 1,032 人

◆ながはく Presents 手仕事のじかん

展示品や企画展・特別展、昔の暮らしなどに関連した大人向けのワークショップを実施。

日 時	内 容	参加者
5 月 21 日 (日)	寿山石でつくる勾玉	15 人
7 月 9 日 (日)	苔テラリウム	5 人
10 月 15 日 (日)	さき織りワークショップ	4 人
11 月 19 日 (日)	さき織りワークショップ	3 人
12 月 3 日 (日)	鬼無里の和紙でつくるクリスマスオーナメント	3 人
1 月 28 日 (日)	ワラのなべ敷き	8 人
2 月 4 日 (日)	ワラのなべ敷き	4 人
3 月 24 日 (日)	季節の草木染め・春	6 人
3 月 30 日 (土)	季節の草木染め・春	5 人
		計 9 回 参加者 53 人

◆ 学校団体等の見学対応 (ながはくパートナーとの協働)

小学校の社会見学を中心とした学校団体を対象に、各団体の要望に合わせて、長野市のくらしガイド・古民家ガイド・昔のくらしコーナーガイド・古い道具ガイド・古い道具調べ学習・たわら編み体験・炭火アイロン体験・ぞうりでしよこりレー・昔遊び体験等のプログラムを実施するもの。ながはくパートナー 昔たいけんグループが実施。

学校団体 計 56校 人数 3,159人

◆ 講演会・ギャラリートーク

日 時	名 称	講 師	参加者
11月18日(土) 14時	特別展「自然へのまなざし」ギャラリートーク	陶山徹	8人
12月2日(土) 14時	特別展「自然へのまなざし」ギャラリートーク	中村千賀	16人

2) 戸隠地質化石博物館

イベント名	内 容	回数	参加者
化石をさがそう	石を割って、中から化石をさがしてもらう	10	225人
水晶ひろい	砂の中から水晶の粒をさがしてもらう	99	496人
化石教室 団体対応	団体向けに化石採集やクリーニング教室を行う	5団体	102人
地層見学 団体対応	博物館周辺の地質を観察し、大地の生い立ちを学ぶ	25団体	1,018人
カブトムシの会	堆肥から幼虫を探し、飼育する。羽化したら戸隠の里山に返す	1	40人
戸隠博物館夏祭り	7月29日(土) 各種体験行事 ぼうけん団の協力	1	165人
講演会	10月1日(日) 長野盆地の大地の生い立ちを学ぶ	1	40人
講演会Ⅱ	11月5日(日) 牧野富太郎博士と戸隠の植物(企画展関連企画)	1	35人

◆ 自然観察教室

主に親子を対象に、野外観察に関する教室を年間行うもの。

日 時	内 容	参加者
4月23日(日)	里山探検 春の宝さがし	12人
5月28日(日)	カブトムシの産卵場所づくり	16人
6月25日(日)	里山探検 いろんな生き物を観察しよう	14人
7月23日(日)	昆虫採集と標本作り	18人
9月3日(日)	池の生き物調査	14人
10月22日(日)	実とタネで宝石箱づくり	2人
12月10日(日)	しめ縄とリースづくり	10人
計 7回		参加者 86人

◆ 子ども博物館教室

博物館にある資料などを活用して主に子どもを対象とした各種教室を行うもの。

日 時	内 容	参加者
4月16日(日)	火山灰から宝石探し	13人
5月21日(日)	戸隠牧場で植物観察	10人
6月18日(日)	裾花川で石ころ観察	24人
7月16日(日)	戸隠のヒメアジサイ	16人
9月17日(日)	裾花川で石ころ観察	18人
10月15日(日)	草木染にチャレンジ 企画展関連企画	14人
11月19日(日)	草木染にチャレンジ 企画展関連企画	7人
12月17日(日)	味噌づくり	16人
計 8回		参加者 118人

◆ 植物観察会

市内各地の植物を観察し記録を残すもの。

日 時	内 容	参加者
4月22日(土)	松代 妻女山の春植物	11人
5月27日(土)	戸隠牧場 新緑のブナ林と多雪地域の春の草花	16人
6月24日(土)	戸隠 森林植物園 散策	20人
7月22日(土)	戸隠 小鳥が池 高原の草花	17人
8月26日(土)	戸隠 北部地区の水田の草花	16人

9月30日(土)	松代 金井池 水辺の植物	15人
10月28日(土)	一の鳥居苑池 紅葉の飯縄山麓	12人
計 7回		参加者 107人

3) 信州新町化石博物館

内 容	回数	参加者
教員対象地層講習会(8月2日)	1	対象者なし
化石ワークショップ(第2・3土曜日開催)	23	333人
GW・夏休みワークショップ 化石マグネット・化石レプリカ	5	186人
恐竜イベントワークショップ 化石マグネット・発掘体験・缶バッジ	9	724人
地層観察・レプリカ作成 など(団体対応)	17団体	784人
化石マグネット作り(信州新町フェア参加) 11/3～4	2	58人

◆学校団体等の見学対応

学校教育の活動支援として、小学校理科の地層学習・社会見学(6学年)、高原学校雨天時の見学(5学年)等、学校団体の要望に応え行なうもの。内容として、ワークシートを利用した館内見学、展示解説、体験プログラム(小さな化石探し、レプリカ作り等)、屋外での地層解説を実施。又、住自協公民館活動、保育園、放課後デイ等団体の要望にも応じて、体験プログラムを行っている。

学校 他施設 計 23 団体 人数 1,130人

4) 信州新町美術館

日 程	名 称	講師	参加者
10月28日(土)	ワークショップ「秋の親子絵画展」	石坂 宏 (市立長野高校美術科講師)	10人
3月10日(日)	ワークショップ「恐竜スタンプでプーメランをつくろう!」	スズキサトル (絵 本作家)	30人

4 資料整理・調査・研究

項 目	内 容
資料整理	付属施設：信級資料収蔵室の資料整理
調査研究	善光寺を中心とした長野市内の資料調査(仏像、仏具、絵画、古文書など)

5 広報・刊行物等

1) 定期刊行物

項 目	内 容
年報	博物館活動報告の刊行(インターネット公開)
紀要	研究紀要第25号(人文系)の刊行 400部(予定)
博物館だより	博物館だより 126、127、128、129号の発行・A4判8ページ・オールカラー 各1,400部

2) その他の刊行物

項 目	内 容
展示図録	第66回特別展示「自然へのまなざし—江戸時代の自然観—」展示図録 A4判カラー 1,000部
戸隠地質化石博物館展示ガイド	A4判カラー 増刷(3刷) 500部

3) 情報提供

項 目	内 容
インターネットホームページ	ホームページの更新(アクセス数:43,427) Twitter・Facebook・Youtube・Instagramの利用
案内看板	公園内案内看板の設置と更新

6 その他の博物館事業

1) 博物館無料公開

博物館を市民に親しんでもらうことを目的に、入館料を無料にして公開している。

事業名	説 明	対 象	入館者（本館）
子どもウェルカムデー	毎週土曜日に小中学生を無料とする。	小中学生	961 人
子どもの日	子どもの日（5 月 5 日）に合わせて小中学生を無料とする。	小中学生	523 人
敬老の日	敬老の日（9 月 18 日）に合わせて無料とする。	入館者全員	421 人
秋分の日	博物館開館記念日（9 月 23 日）に合わせて無料とする。	入館者全員	2,184 人
文化の日	文化の日（11 月 3 日）に合わせて無料とする。	入館者全員	571 人

2) 博物館実習

◆学芸員養成過程における博物館実習生の受け入れ

期 日	学 校 名	人 数	受け入れ先
8 月 15 日（火）～8 月 19 日（土）	清泉女学院大学 4 年	1 人	戸隠地質化石博物館
8 月 15 日（火）～8 月 26 日（土）	信州大学理学部 4 年	2 人	
8 月 29 日（火）～9 月 3 日（日）	信州大学人文学部人文学科 3 年	1 人	長野市立博物館
	信州大学大学院総合理工学研究科 1 年	1 人	
	京都芸術大学通信教育課程芸術学科 3 年	1 人	
	清泉女学院大学人間学部文化学科 3 年	1 人	
	桜美林大学リベラルアーツ学群博物館学専攻 3 年	1 人	
	東京大学大学院理学系研究科天文学専攻 4 年	1 人	

◆高校生・大学生のインターンシップ就業体験の受け入れ

期 日	学 校 名	人 数	受け入れ先
8 月 18 日（金）～8 月 20 日（日）	文化学園長野高等学校	1 人	戸隠地質化石博物館
10・11 月の日曜日 5 日間	八州学園大学（社会教育主事実習）	1 人	
8 月 4 日（金）	三本柳小学校：職場研修（教諭）	1 人	信州新町化石博物館
9 月 26 日（火）～9 月 28 日（木）	篠ノ井高校犀峽校	各日	信州新町美術館
		1 人	化石博物館

3) 各種イベント

◆「信州新町恐竜化計画」（信州新町地区新たな魅力創出イベント実行委員会共催）

信州新町化石博物館開館 30 周年を記念し、「地域発元気づくり支援金」の助成を受けて「信州新町地区新たな魅力創出イベント実行委員会」との共催により実施したもの。地区内デジタルスタンプラリー、ティラノサウルスレース、ナイトミュージアム、恐竜着ぐるみショーなど様々なイベントを博物館及び信州新町地域で多数実施し、博物館に親しんでもらうとともに恐竜や化石を地域の新たな観光コンテンツとして内外にアピールしたもの。

日 程：9 月 16 日（土）～18 日（月・祝） 参加者数：3 日間の博物館入場者数 3,711 人

7 ボランティア活動の推進

1) 長野市立博物館

○ながはくパートナー

- ・昔たいけんグループ（小学校団体向けガイドや体験講座の実施）
- ・木工グループ（木工に関して昔あそびの伝承やモノづくりの実施）
- ・文化財保存グループ（令和元年東日本台風による被災資料の応急処置）

○友の会古文書同好会による収蔵資料の整理

○友の会民俗同好会ほのぼのによる収蔵資料（土人形）の展示

2) 戸隠地質化石博物館

○「とがくしぼうけんだん」を通じて、骨格標本づくりをすすめる

○「ボンスケの育成会※」への協力 ※篠ノ井信里地区のシナイモツゴ保護活動団体

○環境省との協働活動

Ⅱ. 博物館収蔵資料

1 購入資料

受入番号 (所在)	資料名	件数
2023C00001	千曲之真砂	5 冊

2 寄贈資料

受入番号	資料名	件数
2023A00001	切支丹宗門御改帳 (文政 2 年、南股村)	1 冊
2023A00002	こいのぼり関係資料	1 式
2023A00003	古文書・写真など (中沢登関連資料)	1 式
2023A00004	チャワンカゴ	1 点
2023A00005	漁具、投網、筥	4 点
SFMG1310~1354	化石 (アンモナイト他) (信州新町化石博物館)	52 点
P6-01~P6-30	宇都宮貞子氏 関係資料	1 式

3 図書 (寄贈・購入)

全国の博物館や研究機関等から、展示図録・研究紀要・報告書等、多数の図書をご寄贈いただき、当館の貴重な資料として活用している。

Ⅲ. 博物館管理運営

1 利用状況

1) 「門前商家ちよっ蔵おいらい館」市民ギャラリーの利用

期 間	主 催 者 ・ 名 称
4 月 11 日 (火) ~ 4 月 23 日 (日)	石田紀み子 ボールペン画 (パタンアート) 展
4 月 25 日 (火) ~ 5 月 7 日 (日)	花風車教室工房風のたより 工房風のたより花風車展
5 月 9 日 (火) ~ 5 月 14 日 (日)	成田玲子 塚田郁雄木彫作品展 30 年の歩み〜木に刻みつづけた愛と微笑み〜
6 月 6 日 (火) ~ 6 月 18 日 (日)	宮本廣文 彩の会水彩画展
6 月 20 日 (火) ~ 7 月 2 日 (日)	久保俊明 久保俊明個展
7 月 4 日 (火) ~ 7 月 30 日 (日)	山本ミノ 1000 点スケッチ展
9 月 12 日 (火) ~ 9 月 24 日 (日)	竹村紀久子 街並み「鳥観図」作品展
9 月 26 日 (火) ~ 10 月 9 日 (月)	折り紙サークルりんどう 折り紙サークルりんどう作品展
10 月 11 日 (水) ~ 10 月 20 日 (金)	第一学院高等学校 写真・イラスト展〜第一高等学校 写真部・文芸部〜
10 月 24 日 (火) ~ 11 月 5 日 (日)	石橋洋子 絵手紙展
11 月 7 日 (火) ~ 11 月 19 日 (日)	林部貢一 第 11 回こども未来塾展 林部貢一草木染友禅作品と新草木染め
11 月 21 日 (火) ~ 12 月 3 日 (日)	小泉賢治 ケンジマニア
12 月 5 日 (火) ~ 12 月 17 日 (日)	大日方博 鬼無里の表情(かお)&snow crystals
3 月 12 日 (火) ~ 3 月 24 日 (日)	山田寿章 山田寿章油彩画展
3 月 26 日 (火) ~ 4 月 7 日 (日)	片桐美咲 ROJISUI 展 〜善光寺の路地裏を巡る旅〜

2 入館者状況

末尾参照。

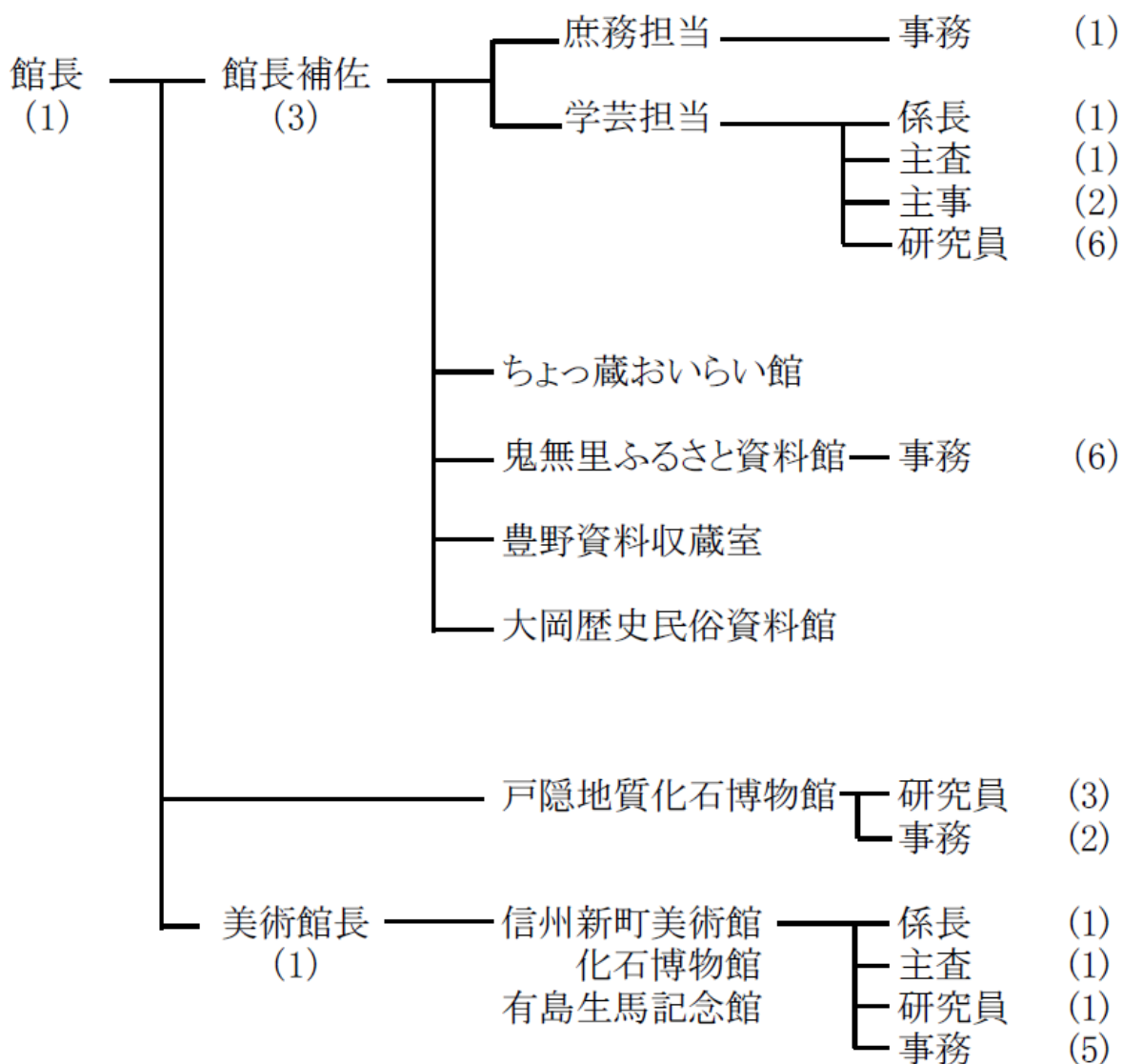
3 長野市立博物館協議会

◆協議会委員（任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日）

職 名	氏 名	役 職
委 員	相澤 啓一	公募
委 員	浅倉 有子	上越教育大学 名誉教授
委 員	大串 潤児	信州大学 教授
委 員	小林 優	長野市PTA連合会 副会長
委 員	二星 潤	長野工業高等専門学校 准教授
委 員	牧 長夫	長野市立博物館友の会 顧問
委 員	宮澤 俊樹	篠ノ井東小学校 校長
委 員	宮下 健司	前 公益財団法人八十二文化財団 理事
委 員	山貝 征典	清泉女学院大学 准教授

4 組 織

1) 組織図



2) 職 員 (35 人)

館 長	中 野 真 一		会計年度任用	林 淳 子	
美 術 館 長	河 原 節 子	信州新町	会計年度任用	丸 山 幸 子	信州新町
館 長 補 佐	原 田 和 彦	学芸員 (歴史)	会計年度任用	村 田 由 香 利	信州新町
館 長 補 佐	成 田 健	学芸員 (地質)	会計年度任用	市 河 か お る	信州新町
館 長 補 佐	小 山 陽 代		会計年度任用	島 田 安 彦	信州新町
係 長	畠 山 幸 司	学芸員・信州新町 (地質)	会計年度任用	徳 武 謙 一	信州新町
係 長	陶 山 徹	学芸員 (天文)	会計年度任用	宮 澤 一 栄	戸隠
主 査	前 澤 朋 美	学芸員・信州新町 (美術)	会計年度任用	柏 木 花 陽 子	戸隠
主 査	樋 口 明 里	学芸員 (民俗)	会計年度任用	古 畑 敦	鬼無里
主 事	野 村 駿 介	学芸員 (歴史)	会計年度任用	和 田 裕 人	鬼無里
主 事	田 村 遼	学芸員 (地質)	会計年度任用	三 井 相 枝	鬼無里
研 究 員	田 辺 智 隆	戸隠 (地質)	会計年度任用	大 日 方 博	鬼無里
研 究 員	古 賀 和 人	戸隠 (動物)	会計年度任用	岩 崎 淑 子	鬼無里
研 究 員	中 村 千 賀	戸隠 (植物)	会計年度任用	町 田 保	鬼無里
研 究 員	北 澤 宗 一 郎	信州新町 (地質)			
研 究 員	竹 下 多 美	(教育普及)			
研 究 員	長 谷 部 裕 子	(教育普及)			
研 究 員	翠 川 果 奈	(教育普及・天文)			
研 究 員	長 野 有 紗	(教育普及)			
研 究 員	藤 澤 麻 子	(教育普及)			
研 究 員	三 浦 史	(教育普及)			

年報

—令和5年度—

編集発行 長野市立博物館
長野市小島田町 1414
川中島古戦場史跡公園内
TEL 026-284-9011